



## 医務室より

新型コロナウイルス感染症でも話題になっている「ワクチン」ですが、ワクチンの多くは小児期に接種します。

しかし大人になってからも接種歴や感染歴、年齢に応じて、妊婦さんに対して、職業によってなど、推奨されているワクチンがあります。

現在、ワクチンで予防できる病気は20種類以上あり、この中には新型コロナウイルス感染症より感染率が高い病気や死に至る病気、後遺症が残る病気も多く含まれています。

ワクチンは病気の感染や発病、重症化を防ぐだけでなく、多くの方が予防接種を受けることで感染症の蔓延を防ぐことができます。副反応が怖いから、お金がかかるから、効果がないから、と何となく避けるのではなく、正しい知識を持って予防接種を活用していきましょう。接種についてはかかりつけの医師に相談してください。



## デイサービスセンターのお正月



今年の干支にちなんだ牛の絵馬を作り、廊下に飾りました。「健康に過ごせますように」「元気にデイサービスに来られますように」など皆様の抱負を書き添えていただいております。

また、今年は獅子舞も登場し「無病息災」「コロナ退散」を願って皆様の頭を優しく噛んで回りました。

2021年もデイサービスは元気いっぱい笑顔満開、コロナ対策もしっかり行い、皆様をお迎えいたします。どうぞよろしくお願いいたします。



## 居宅介護支援事業所より

### ～ 高齢者虐待について ～

要介護者の支援を担うご家族様が介護ストレスや介護うつなどが原因で虐待をしてしまうケースがあり、高齢者や介護者が不幸な事態にならないように私たちはご家族様へのケアも不可欠です。

虐待は、加害者側の自覚の有無、そして被害者側の自覚の有無に関係なく、不適切な行為によりご本人様の権利・尊厳が侵害されている状態であれば支援を要する「虐待事案」とされるのです。



高齢者虐待には次のように区分があります

- ①肉体的虐待（暴力により肉体を痛めつけるなど）
- ②心理的虐待（侮辱や脅し、無視など精神的に追い詰めるなど）
- ③ネグレクト（介護放棄、必要な医療や福祉サービスを受けさせないなど）
- ④性的虐待（わいせつな行為をはたらく、または強要するなど）
- ⑤経済的虐待（財産を無断で使いこむ、本人の金銭を理由なく制限するなど）



虐待対応は、虐待する人の責任を追及したり処罰するために行うものではなく、虐待を受けている人も虐待をしている人も生活上の困難や不安や過労に直面している可能性があることを念頭に、必要な援助を行い、状態を改善することを目的とします。

ケアマネジャーは利用者様本人だけの支援に努めるだけでなく、ご家族様の健康状態や就労状況などのご様子も含めて支援を行います。日頃悩んでいること、困ったことは積極的にご相談ください。

そして、地域の中でも見守り支援が活発になっています。お互いに気が付いたことを声に出し、頼りましょう。

早期に対応が開始できる関係を構築することで、よりその人らしい生活へと繋がることと思います。



令和二年 十月～十二月  
 苦情結果報告  
 苦情件数 〇件